

令和 6 年度「地域年金展開事業」取組実績

令和 7 年 3 月
静岡年金事務所
(静岡県代表事務所)



目 次

1 地域年金展開事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 地域連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3 年金セミナー事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4 地域相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・	11
5 年金委員活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	13
6 「個人向けオンラインサービス」利用促進のための取組み・・・・・・・・	17
7 年金事務所ごとの取組み・・・・・・・・・・・・・・・・	18

1 地域年金展開事業の概要（1/2）

【地域年金展開事業の主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
- ・市区役所・町村役場へポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼を実施。

年金セミナー事業

- ・職員が、大学や専門学校、高校、中学校、特別支援学校に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。

地域相談事業

- ・遠方の地域住民のニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

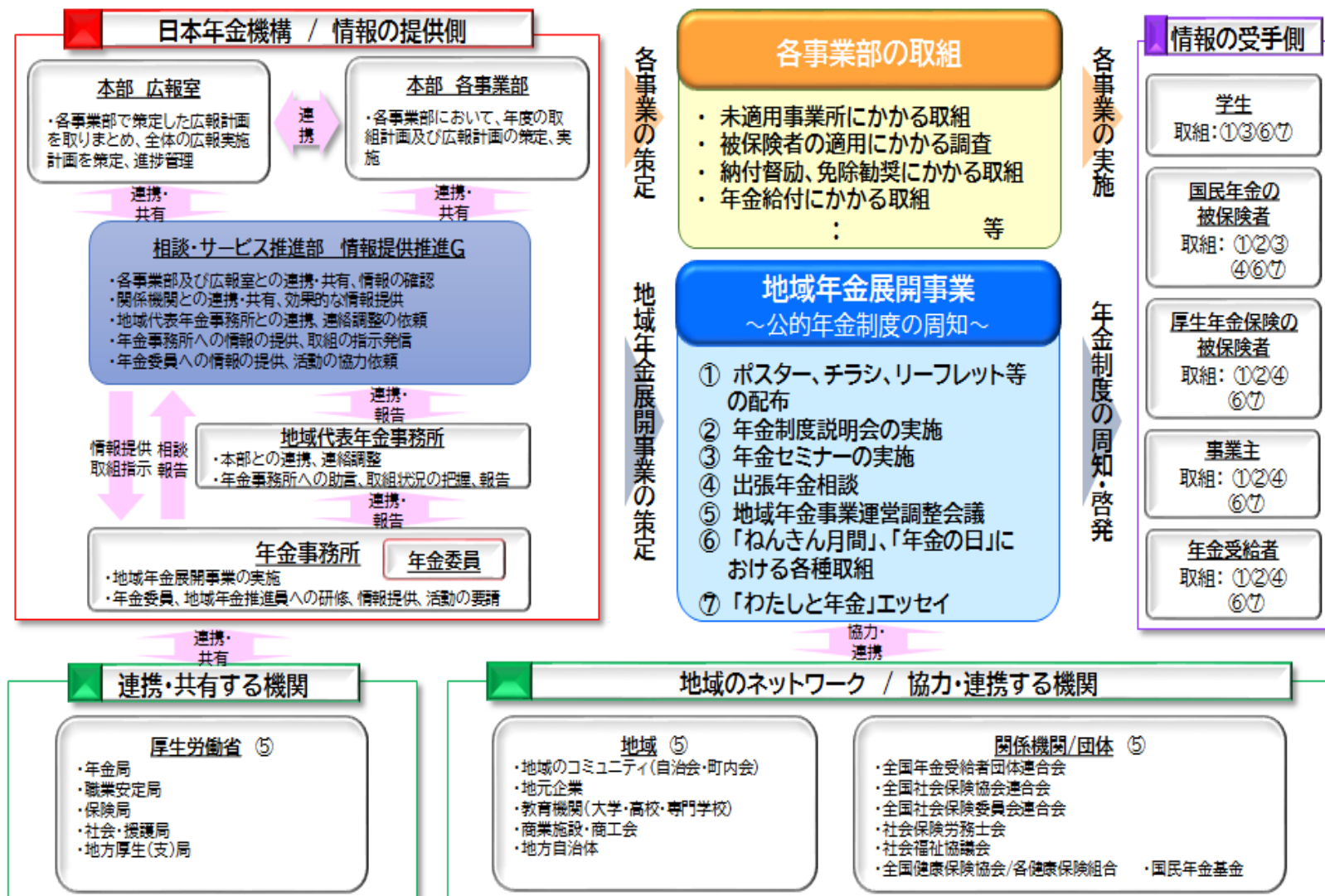
年金委員活動支援事業

- ・年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業運営調整会議

- ・公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

1 地域年金展開事業の概要 (2/2)



2 地域連携事業（1/2）

【主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発のため、関係機関との連携協力し、『年金制度説明会』を実施しました。
- ◆新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、対面及び非対面（WEB会議ツール）による開催を実施しました。

①企業事務担当者を対象とした年金制度説明会

（連携機関：静岡県社会保険協会各支部・県内各社会保険委員会・税務署）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和6度 (令和6年4月～12月)	17回	881名	0回	0名	17回	881名
令和5度 (令和5年4月～12月)	13回	728名	4回	266名	17回	994名
* 令和元年度	20回	883名			20回	883名

②市町担当職員・社会保険労務士を対象とした年金制度説明会

（連携機関：静岡県社会保険労務士会・市役所・公共職業安定所）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和6年度 (令和6年4月～12月)	27回	176名	4回	26名	31回	202名
令和5年度 (令和5年4月～12月)	32回	316名	6回	60名	38回	376名
* 令和元年度	20回	1356名			20回	1356名

2 地域連携事業（2/2）

③被保険者（個人）を対象とした年金制度説明会

（連携機関：国際交流会・多文化共生総合センター・各市役所・年金協会連合会・ハローワーク）

（受講者：20歳到達者・外国人・未納者・成年後見人・受給者・被保険者）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和6年度 (令和6年4月～12月)	25回	261名	0回	0名	25回	261名
令和5年度 (令和5年4月～12月)	15回	98名	0回	0名	15回	98名

* 令和元年度は取組みなし

3 年金セミナー事業（1/5）

【主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発のため、静岡県内の大学・専門学校・高等学校を対象に令和6年4月から12月の間に32回、3,116人の生徒へ年金セミナーを実施しました。
- ◆昨年度に引き続き、特別支援学校での開催を推進しました（5回実施 147名受講（予定を含む））。
- ◆新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、対面又は非対面（WEB会議ツール）による開催を実施しました。

①大学・専門学校・高等学校を対象とした年金セミナー

（内容：世代間扶養・3種類の年金・20歳になったら国民年金・学生納付特例制度）

対象 【県内校数】	学校数	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
大学・短大 [17校]	8校 (6校)	8回 (7回)	625名 (609名)	0回 (0回)	0名 (0名)	8回 (7回) ↑	625名 (609名) ↑
専門学校 [116校]	10校 (15校)	9回 (24回)	644名 (1013名)	1回 (0回)	177名 (0名)	10回 (24回) ↓	821名 (1013名) ↓
高等学校 [138校]	10校 (16校)	14回 (26回)	1670名 (2266名)	0回 (0回)	0名 (0名)	14回 (26回) ↓	1670名 (2266名) ↓

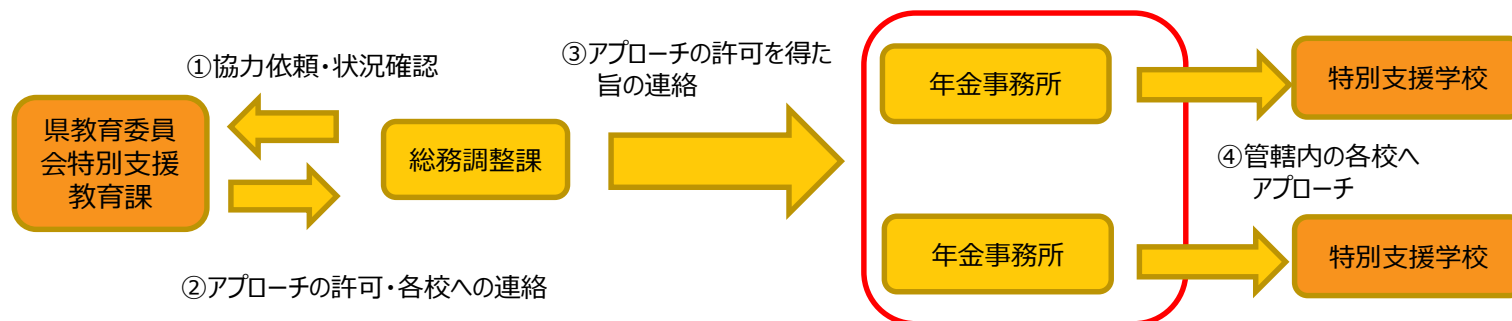
※（ ）内は前年同一期間（令和5年4月～12月）の数字。

3 年金セミナー事業（2/5）

②特別支援学校を対象とした年金セミナー

（内容：障害年金制度について）

従来、県内各年金事務所で個別に特別支援学校と関係構築し、例年の行事として年金セミナーを実施してきましたが、令和3年度において、地域調整課（当時）が静岡県教育委員会特別支援教育課と連携し、高等部の設置がある県内全学校を把握。各年金事務所に管轄内の特別支援学校の情報提供後、年金事務所側から特別支援学校にアプローチすることで年金セミナー実施の機会を拡充しました。令和5年度も静岡県教育委員会特別支援教育課と連携し継続して取り組みました。



※開催できた場合は例年の行事となるよう毎年アプローチを実施する

	対象 【県内校数】	実施学校数	回数	受講者
令和6年度	34校	5	5	147名
令和5年度	34校	8	8	280名

※各年度とも4月～3月の実施数（令和6年度は3月開催予定を含んだ数字。）

※実施時期は、年末から年度末が大半。

3 年金セミナー事業（3/5）

③地域年金推進員の委嘱及び活動

教職員OB・OG（現役の教職員でも可）の方を「地域年金推進員」として委嘱し、学校との連絡調整や年金セミナーの講師を務めていただきました。

【主な活動内容】

- ①学校への年金セミナー実施の依頼 ②学校側との事前打ち合わせ ③年金セミナー資料準備
- ④年金セミナー実施 ⑤アンケートの確認

活動状況（令和6年12月時点）

設置事務所	委嘱日	セミナー実施回数
浜松西	平成29年8月1日	1回
沼津	平成28年8月1日	0回

3 年金セミナー事業（4/5）

④「わたしと年金」エッセイ募集

- ◆日本年金機構では、今年度も自身やご家族などの身近な方と、公的年金制度との関わりや考え方などをテーマに「わたしと年金」エッセイの募集を令和6年6月3日～9月9日の間で行い、全国で1,422件の応募がありました。
- ◆静岡県では、静岡県教育委員会及び静岡県私学協会経由で県内の全ての高等学校にエッセイ募集依頼のポスターやリーフレットを配布し、広く広報活動を行いました。残念ながら応募はありませんでした。

	令和5年度	令和6年度	対前年比
静岡県	12名	0名	－%
全国総計 (参考)	1,529名	1,422名	93%



3 年金セミナー事業 (5/5)

●令和6年度「わたしと年金」エッセイ 受賞作品紹介●

厚生労働大臣賞 石川県 室田 律子 様 (40代)

「キャーッ！！」私の叫び声が近所中に響き渡った。突然、夫が白目になって意識を失い倒れたのだ。近所の人達に見守られながら、彼は救急車で病院に運ばれた。持病もなく健康体そのものだったのに…

病名は原因不明の脳炎だった。主な症状は痙攣、発熱、頭痛、意識障害だが、現在でも死亡する人もいる。元通りの状態になる人もいれば、記憶障害や高次脳機能障害などの後遺症のために、社会復帰が困難となる重い病気だ。

私は深く、深く、絶望した。人工呼吸器を着けて眠る夫の横で泣きに泣いた。彼が倒れた日は、ちょうどお腹の子が生まれる予定日の1か月前の日だったのだ。子供に会う日をあんなに楽しみにしていたのに、この人は助かるの？助かったとしても、私達の事が誰かわかるの？どうやって今後生活をしていけばいいの？色んな思いがグルグル頭を巡った。神様はなんて意地悪なのと何度も何度も思った。

夫の意識が戻らないまま、私は男の子を出産した。夫は13歳の時に父を亡くしていて、いつも父親のいない子供の気持ちは自分が1番解ってると言ってた。だからこそ私達をおいていくはずがないと思えた。私が夫と子供を守っていくしかないと強く決心した。

夫が目覚ましたら何とかかなるという期待は虚しく、彼の後遺症は予想以上に重く、私が誰かわからなくなっていた。もちろん子供の事も。言葉も忘れてしまい、会話も出来ない状態だった。作業療法士、理学療法士、言語聴覚士によるリハビリが始まった。だが回復の兆しはなく、大人用と子供用のオムツを抱えながら、私は心が折れないよう、踏ん張るのが精一杯だった。そして入院から415日経った日に夫は退院した。息子は既に1歳になっていた。

私は家族を養えるよう、専門職に就こうと決めた。ファイナンシャルプランナーの勉強中に年金という分野に出会い、社会保険労務士を目指すことにした。その知識のおかげで路頭に迷わず、本当に救われた。

3 年金セミナー事業 (5/5)

夫は会社員だったので傷病手当金を申請し、1年半後に障害年金を請求した。障害年金1級の証書を受け取った時、私はその場で握り締めながら泣き崩れた。彼の症状は重いと判断された事はやはりショックだった。だが、これで私達の生活は当面は守られると安心出来たのだ。そして病気で退職したため、失業保険の延長手続きをして、傷病手当金受給後には特定求職者として通常よりも長い期間受給が出来た。出産費用は出産育児一時金で賄えた。高額療養費制度で長期間の入院費はかなり助けられた。そうやってあらゆる社会保険制度のおかげで、私達家族はずっと守られたのだった。

あれから17年経った今、夫は長いリハビリの甲斐があり、社会復帰し、働いている。赤ちゃんだった息子は、高校2年生になった。そして私は社会保険労務士になった。

この素晴らしい社会保険制度に携わる仕事に誇りを持っている。あの時助けられた私が、次は困っている誰かの一助になればと思っている。それが私に出来る恩返しだ。年金の仕事もしている。家族が病気でどうしたらいいかと落ち込んでいる人や、大事な人が亡くなってこれからの生活に困っている人達に社会保険制度が守ってくれるから安心してと伝えたい。もちろん、「保険」なので加入しないと保証はされない。自分は健康だから関係ないと思っている人も、いつ病気になるかもわからないし、事故で障害を負うかもしれない。だから関係ないなんて絶対に思わないで欲しい。「年金制度が破綻する」など誤った情報に惑わされないよう、制度をしっかりと伝え、必要な人に、必要な制度を届けられるよう、これからも私は励み続けるでしょう。

最後になりますが、私達家族を守ってくださり心より御礼申し上げます。あの時、障害年金を受給出来たおかげで、夫は社会復帰出来て、息子は立派に成長し、私は社会保険労務士になりました。

4 地域年金相談事業（1/2）

【主な取組】

- ◆遠方で年金事務所へお越しいただくことが困難なお客様のために、県内各所で出張年金相談を開催しました。
- ◆総務省静岡行政評価事務所主催の一日合同行政相談所にて出張年金相談を開催しました。

①出張年金相談の開催（令和6年4月～令和6年12月）

事務所	開催場所	総実施回数	相談者数
三島	下田市役所・伊東市役所・熱海市役所・伊豆市いきいきプラザ・東伊豆町役場・河津町役場・南伊豆町役場・西伊豆町役場・宇久須防災センター・松崎町役場	45回	467名
沼津	御殿場市役所・裾野市役所・小山町役場	27回	148名
富士	富士宮市役所	9回	34名
掛川	御前崎市役所・森町保健福祉センター	18回	59名
浜松東	浜名区役所・天竜区役所・北行政センター・磐田市役所・引佐支所・三ヶ日支所・水窪支所・佐久間支所・春野支所・龍山支所	50回	283名
浜松西	湖西市健康福祉センター・湖西市西部地域センター・湖西市新居地域センター・湖西市新居図書館	18回	72名

4 地域年金相談事業（2/2）

②一日合同行政相談所にて出張年金相談

開催状況（令和6年4月～令和6年12月）

開催市 （開催場所）	開催日	相談件数
浜松市	令和6年10月9日（水）	4件
静岡市	令和6年10月24日（木）	2件
富士市	令和6年10月29日（火）	3件

③大学向け相談コーナーの開設

複数の大学構内にて、学生へのパンフレット配布と学生向け相談コーナー（学生納付特例申請書の受付窓口）を開設しました。

開催状況（令和6年4月～令和6年12月）

大学名	開催日	相談件数
静岡大学（静岡）	毎月第3木曜日	31件
静岡文化芸術大学	令和6年7月10日	15件
聖隷クリストファー大学	令和6年7月12日	11件
常葉大学浜松キャンパス	令和6年7月25日	3件
浜松学院大学	令和6年12月20日	1件

5 年金委員活動支援事業（1/4）

【主な取組】

- ◆事業功績のあった年金委員に厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事表彰を授与しました。
- ◆年金委員に対する研修会を定期的に開催しました。
- ◆年金委員委嘱拡大に継続して取り組みました。

※年金委員：会社や地域において公的年金に関する啓発・相談・助言などを行う民間協力員。事業主や市町等からの推薦により厚生労働大臣が委嘱。

①年金委員表彰状伝達式（令和6年11月14日）

静岡年金事務所管内において、事業功績のあった年金委員31名に厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事表彰を授与しました。

令和6年度年金委員表彰・静岡県内の受賞者数

厚生労働大臣表彰（静岡、清水、浜松西）	3名
日本年金機構理事長表彰	9名
日本年金機構理事表彰	19名

5 年金委員活動支援事業（2/4）

②職域型・地域型年金委員に対する研修会の開催

（内容：制度改正・事務手続き・ねんきんネット等について）

情報や知識を共有し、年金委員の活動を支援するため、研修会を開催しました。対面による開催だけでなく、資料送付やWeb会議ツールによる非対面での開催にも取り組みました。

なお、地域型年金委員に対する研修会は、今年度2回（昨年度は4回）の開催となりました。

	対面		非対面（書面・Web）		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
職域型	18回 (22回)	927名 (1087名)	1回 (3回)	68名 (161名)	19回 (25回) ↓	995名 (1248名) ↓
地域型	18回 (17回)	125名 (131名)	0回 (0回)	0名 (0名)	18回 (17回) ↑	125名 (131名) ↓

※（ ）内は前年同一期間（令和5年4月～12月）の数字。

③地域型年金委員向け情報提供誌の発行

定期的な情報提供を行うため、5月、8月、11月、2月（年4回）に情報提供誌（年金委員だより）を発行しました。

～主な内容～

- ・春号（5月） … 4月分からの年金額・国民年金保険料及び電子申請について
- ・夏号（8月） … 公的年金にかかる定額減税・令和6年度「わたしと年金」エッセイ募集について
- ・秋号（11月） … ねんきん月間、年金の日・「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の発行について
- ・冬号（2月） … 「令和6年分公的年金等の源泉徴収票」の送付・「わたしと年金」エッセイ審査結果

5 年金委員活動支援事業（3/4）

④年金委員委嘱拡大に向けた取り組み

●職域型年金委員

→令和6年度上期においては、被保険者数50人以上で年金委員未設置の事業所数に対し、68名増を目標に取り組みました。

<昨年度からの増減数>

職域型年金委員数	
令和6年度（令和6年9月末時点）	5,117人
令和5年度（令和6年3月末時点）	5,125人

8名減

各年金事務所において、被保険者50名以上の事業所に対し文書や訪問勧奨を行い、全体で197名の推薦書の提出がありましたが、担当者の交代等による辞退届が205名あったため、結果8名の減員となりました。

また、下期においては年金委員未設置の事業所数×0.4～0.7%を目標に取り組みを行っています。
（目標…静岡県：44名）



- ・3月末までに、文書、電話及び訪問勧奨を行います。
- ・委員向け研修会の拡充や情報提供の充実を図るなど委員活動にメリットを感じていただけるように取り組みます。
- ・辞退届出書のための提出の際には後任者を案内します。

5 年金委員活動支援事業（4/4）

●地域型年金委員

- 令和6年度上期においては9名の新規委嘱を目標に取り組みました。
- 民生委員の役員会に参加し、年金委員制度の説明を行い委嘱勧奨を実施しました。
- 市役所へ訪問し、委嘱勧奨を行いました。
- 年金セミナー実施校を訪問し、委嘱勧奨を行いました。

＜昨年度からの増加数＞

地域型年金委員数	
令和6年度（令和6年9月末時点）	186人
令和6年度（令和6年3月末時点）	191人

**5名減**

9月末時点で11名の新規委嘱がありましたが、任期満了による継続確認により16名が辞退され、結果5名の減員となりました。
なお、下期においても9名の新規委嘱を目標に取り組みを行っています。



- ・地域型年金委員については辞退申出者は少ないため、任期満了時の継続意思確認時に引き続きの活動をお願いすると同時に、研修会・連絡会の充実を図っていきます。

6 「個人向けオンラインサービス」利用促進の取組み

日本年金機構令和6年度計画においては、「国民年金保険料免除申請書」「扶養親族等申告書」等の電子申請割合を前年度以上とするとともに、その他のサービスについても利用勧奨を進めることとしています。

「個人向けオンラインサービス」の利用促進を図るため、以下の取組を行っています。

◆窓口来訪者や電話、年金セミナー等において、下記オンラインサービスの利用勧奨を実施しています。

【電子申請】

- ①国民年金保険料免除・納付猶予申請書
- ②国民年金保険料学生納付特例申請書
- ③扶養親族等申告書

【電子送付(ペーパーレス化)】

- ①控除証明書
- ②源泉徴収票
- ③ねんきん定期便のペーパーレス化の登録

◆税務署と連携し、2月から3月にかけて確定申告会場にてねんきんネット登録及び電子送付等の利用促進を実施しています。

令和6年度 静岡県における利用・登録件数（令和6年12月末）

申請書等名称	件 数（静岡県）	件 数（参考：全国）
①国民年金保険料免除・納付猶予申請書	10,110件	444,382件
②国民年金保険料学生納付特例申請書	12,978件	540,132件
③扶養親族等申告書	20,843件	677,135件
④控除証明書	12,487件	488,846件
⑤源泉徴収票	12,323件	483,031件
⑥ねんきん定期便のペーパーレス化の登録	102,700件	4,396,530件

7 年金事務所ごとの取組（1/4）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
令和6年 4月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川・浜松西】 ● 市町担当職員向け研修の実施【沼津】	● 大学で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】
5月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【富士・掛川・浜松西】 ● 市町担当職員向け研修の実施【富士】	● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】 ● 大学で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（春号）」を送付【全事務所】 ● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【浜松西】
6月	● 事業所担当者向け制度説明【全事務所】 ● 市町担当職員向け研修の実施【静岡・掛川】 ● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・清水・沼津・富士・掛川・浜松西】 ● 社会保険協会の実施する説明会に講師派遣【沼津・富士・掛川】	● 大学で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 静岡県地域型年金委員連絡会の開催【全事務所】 ● 地域型年金委員連絡会の開催【静岡・沼津・富士・掛川・浜松西】 ● 地域型年金委員に対する研修会の開催【静岡・沼津・富士・掛川・浜松西】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【静岡】 ● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】

7 年金事務所ごとの取組（2/4）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
7月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【清水・富士・掛川・浜松西】	● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】 ● 大学で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【沼津・富士】
8月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・清水・富士・掛川・浜松西】 ● 市担当職員向け研修の実施【浜松西】	● 専門学校で年金セミナーの開催【浜松西】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（夏号）」を送付【全事務所】 ● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】
9月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・清水・富士・掛川・浜松西】 ● 市担当職員向け研修の実施【浜松西】	● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【静岡】

7 年金事務所ごとの取組 (3/4)

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川・浜松西】	高等学校で年金セミナーの開催【沼津】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 - 大学での納付相談会【静岡】 - 清水区役所での納付相談会【清水】	- 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 - 職域型年金委員に対する研修会の開催【沼津】
11月	20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川・浜松西】 - 市町担当職員向け研修の実施【富士】	- 高等学校で年金セミナーの開催【清水】 - 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 - 大学での納付相談会【静岡】	- 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 - 職域型年金委員に対する研修会の開催【沼津・富士・浜松西】
12月	- 市町担当職員向け研修の実施【静岡・掛川】 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川】	高等学校で年金セミナーの開催【静岡・清水・浜松西】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 - 大学での納付相談会【静岡】 - 清水区役所での納付相談会【清水】	- 地域型年金委員に対する研修会の実施【沼津・富士・浜松西】 - 地域型年金委員連絡会の開催【沼津・富士・浜松西】 - 職域型年金委員に対する研修会の開催【浜松西・沼津】 - 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】

7 年金事務所ごとの取組（4/4）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
7年 1月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川】 ● 社会保険協会が主催する制度説明会への講師派遣【浜松西】 ● 市担当職員向け研修の実施【浜松西】	● 専門学校での年金セミナーの実施【静岡・清水・浜松西】 ● 高等学校で年金セミナーの開催【静岡・掛川・浜松西】 ● 大学校での年金セミナーの実施【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】 ● 清水区役所での納付相談会【清水】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】
2月	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川・浜松西】 ● 市担当職員向け研修の実施【浜松西】	● 特別支援学校で年金セミナーの開催【清水】 ● 専門学校での年金セミナーの実施【静岡・富士】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 清水区役所での納付相談会【清水】	● 年金委員研修の実施【富士・浜松西】 ● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】
3月 (予定)	● 20歳到達者向け国民年金制度説明【静岡・富士・掛川・浜松西】	● 専門学校での年金セミナーの実施【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 清水区役所での納付相談会【清水】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】

令和7年度「地域年金展開事業」事業計画（案）

【地域年金事業運営調整会議資料用 暫定版】

令和7年3月

静岡年金事務所

（静岡県代表事務所）



日本年金機構

Japan Pension Service

目 次

1 目的	1
2 基本的な取り組み方針	2
3 重点取組事項	5
4 月別事業実施計画（案）	6

1 目的

公的年金制度は、「世代と世代の支え合い」と言われるように、広く世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯の下に成立しており、これはいかなる制度設計の下でも普遍的なものである。

公的年金制度の運営にあたる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援のネットワークの再生・再構築が喫緊の課題であり、年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結びつけることを目的とし、平成24年度からそれぞれの地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」（呼称：地域年金展開事業）が実施されている。

地域年金展開事業は、国民年金および厚生年金の適用や収納、給付、年金相談といった基幹業務における基盤となる事業であり、今年度においても、この観点を踏まえて事業を実施する。

2 基本的な取組方針

① 地域連携事業（自治体、関係機関、関係団体への取組）

地域の関係機関（団体）に出向き、説明会や研修などを実施し、公的年金制度への理解を深めていただく。

《取組事例》

- 事業所（団体）等での年金制度説明会の開催
- 市町村職員担当者向け研修および意見交換会の実施
- 市町村広報誌等による周知・啓発
- 社会保険労務士会との連携による周知・啓発
- 自治会、町内会等を通じた周知・啓発
- ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明
- 自治体の生涯教育（学習）講座等での説明

② 年金セミナー事業（教育機関への取組）

大学、短大、専門学校、高等学校等の教育現場に出向き、セミナーを通じて、若年層に公的年金制度への理解を深めていただくとともに、国民年金保険料の納付および必要性等を呼びかける。

《取組事例》

- 大学、短大、専門学校における年金セミナーの実施
- 高等学校での年金セミナーの実施
- 特別支援学校での年金セミナーの実施

2 基本的な取組方針

③ 地域相談事業（自治体、企業、関係機関等への取組）

地域の自治体、大学等に出向き、年金の出張相談を行うことにより、地域住民の皆さま方に年金をより身近に感じていただき、公的年金制度の理解を深めていただく。

《取組事例》

- 大規模商業施設等における出張年金相談
- 市町村における出張年金相談
- 大学等構内における出張年金相談
- ハローワーク雇用保険受給者説明会での出張年金相談

④ 年金委員活動支援事業

年金委員活動の一層の活性化を図るとともに、委員活動が充実し円滑に行えるよう各種の支援を行う。

《取組事例》

- 年金委員研修・地域型年金委員連絡会（年2回）の実施
- 年金委員表彰の実施（11月）
- 年金委員の委嘱拡大
- リーフレットの送付（随時）
- 情報誌「年金委員だより」の送付（5月・8月・11月・2月）【地域型】

2 基本的な取組方針

⑤ 地域年金推進員制度

次代を担う若い世代（生徒）に対して公的年金制度の仕組みや基本理念について正しい理解の普及を推進するため、教職員OB等を「地域年金推進員」として委嘱し、年金セミナーの充実を図る、また、その委嘱の拡大に努める。

《活動内容》

- 学校への年金セミナー実施の依頼
- 年金セミナー資料の準備
- 年金セミナーの実施

* 静岡県では、現在、浜松西、沼津年金事務所に1名ずつ委嘱された2名の地域年金推進員がいます。

⑥ 地域年金事業運営調整会議

地域、教育、企業の中での公的年金制度の周知、理解、支援のネットワークの強化および地域年金展開事業の推進を図るべく、地域年金事業運営調整会議を開催する。

《会議の内容》

- 地域年金展開事業の事業計画の策定・推進に関する意見の聴取
- 地域年金展開事業を充実させるため、各委員との意見交換

3 重点取組事項

① 個人向けオンラインサービスの利用促進【ネットチャネルの拡大】

- 日本年金機構では、ネットチャネルの拡大によるお客様の利便性向上や機構の業務効率化及びコスト削減を図るため、ねんきんネット等を活用した各種「個人向けオンラインサービス」の拡充と利用促進に取り組む。
- ねんきんネットをネットチャネルの中心と位置付け、加入・納付・免除・申請・通知・情報照会に係る個人の手続きをオンラインで行える環境を構築するための機能拡充を実施している。

② 地域型年金委員の活動活性化に向けた取り組み【年金委員活動支援事業】

- 従来、年金事務所単位で設置されていた「地域型年金委員連絡会」が、都道府県単位の「都道府県地域型年金委員連絡会」と年金事務所ごとの「地区連絡会」に再構築されたことから、県全体として地域型年金委員に対する情報提供、活動依頼、意見交換に取り組む。
- 開催は、年2回とし、県として自治会・町内会等での周知事項を統一して伝達し、チラシの内容等の解説、委員活動の好取組事例の紹介、研修などを行う。

4 月別事業実施計画（案）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
令和7年 4月	● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	
5月	● 市町への情報提供（かけはし等の送付）【全事務所】 ● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（春号）」を送付【全事務所】
6月	● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 地域型年金委員連絡会・地区連絡会の開催【全事務所】

4 月別事業実施計画（案）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
7月	● 市町への情報提供（かけはし等の送付）【全事務所】 ● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 年金委員研修の実施【沼津・富士】
8月	● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（夏号）」を送付【全事務所】
9月	● 市町への情報提供（かけはし等の送付）【全事務所】 ● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	

4 月別事業実施計画（案）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	
11月	● 市町への情報提供（かけはし等の送付）【全事務所】 ● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（秋号）」を送付【全事務所】 ● 全国年金委員研修の実施【全事務所】 ● 年金委員研修の実施【全事務所】
12月	● ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	● 高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 地域型年金委員連絡会・地区連絡会の開催【全事務所】 ● 年金委員研修の実施【静岡】

4 月別事業実施計画（案）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
令和8年 1月	- 市町への情報提供（かけはし等の送付）【全事務所】 - ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】 - 大学での納付相談会【静岡】	
2月	ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	- 地域型年金委員へ「年金委員だより（冬号）」を送付【全事務所】 - 年金委員研修の実施【静岡・沼津・富士】
3月	- 市町への情報提供（かけはし等の送付）【全事務所】 - ハローワークでの年金制度説明会・パンフレットの配布【静岡・清水・沼津・富士・浜松西】	高校、大学、専門学校、特別支援学校へのアプローチ及び講義【全事務所】	市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	